

プラセンタ注射 承諾書

プラセンタ注射はヒトの胎盤から抽出されるもので、医療機関でのみ受けられる注射です。現在、厚生労働省で認可されているヒトプラセンタはメルスモン、ラエンネックのみです。

メルスモンは更年期障害、ラエンネックは肝機能障害の改善を効能とし 保険適応が認められておりますが、美容目的での使用は自費治療となります。当院ではラエンネックを使用しています。

プラセンタ注射は、原料として国内のヒト胎盤が使われていますが、生体由来のため感染症のリスクがある製薬として特定生物由来製薬の指定を受けています。原料となる胎盤は HIV や B型肝炎、C型肝炎などの感染症がないことが確認されていますが、未知のウイルスやクロイツフェルド・ヤコブ病の病原体プリオンのように加熱殺菌により病原性を失わない病原体の存在など完全否定はできません。このため、一度でもプラセンタ注射を使用した方は、献血ができません。

しかし昭和49年の製品発売以来、現在までB型肝炎、C型肝炎、HIV、クロイツフェルド・ヤコブ病などの感染症の報告はありません。プラセンタ注射の効果としては、疲労、肩こり、肌荒れ、シミ、しわ、更年期障害、冷え性、アレルギー疾患や生理不順などに効果があるとされています。副作用としては、注射部位の発赤や腫脹、稀にアレルギー症状を起こすことがあります。

同意書

とみさわ甲状腺・乳腺と日帰り手術のクリニック盛岡 富澤 勇貴

私は上記のプラセンタ注射の作用、副作用および安全性について理解し、プラセンタ注射を使用することに同意します。

同意日 西暦 年 月 日 患者氏名 印

プラセンタ注射 説明書

プラセンタ注射はヒトの胎盤から抽出されるもので、医療機関でのみ受けられる注射です。現在、厚生労働省で認可されているヒトプラセンタはメルスモン、ラエンネックのみで、当院で使用しているのはラエンネックです。肝機能障害、乳汁分泌不全、更年期障害に使用されていますが、シミ、しわ、にきび等の美容目的にも活用されています。

具体的には以下のような効果が期待されています。

- ・ 疲れ、肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛
- ・ シミ、くすみ、肌荒れ、ニキビ、皮膚乾燥症、冷え性 ・ 更年期障害
- ・ 自律神経失調症
- ・ 月経困難症、生理不順
- ・ アレルギー疾患
- ・ 肝機能障害 などがあります。

効果的な注射の方法としては、最初の1～2カ月は週に1～2回、その後は1、2週間に1回のペースで受けることをお勧めします。注射は皮下注射または筋肉注射です。1回の注射でラエンネックを1アンプル、あるいは2アンプル打ちます(御本人の希望で変えられます)。注射部位の発赤や腫脹、まれに悪寒、悪心、発熱、アレルギーなどの副作用が起こることがあります。

値段はラエンネック1アンプル 1,100円、2アンプル 2,000円 (いずれも税込)

プラセンタ注射は、原料として国内のヒト胎盤が使われていますが、生体由来のため感染症のリスクがある製薬として特定生物由来製薬の指定を受けています。原料となる胎盤はHIVやB型肝炎、C型肝炎などの感染症がないことが確認されていますが、未知のウイルスやクロイツフェルド・ヤコブ病の病原体プリオンのように加熱殺菌により病原性を失わない病原体の存在など完全否定はできません。このため、一度でもプラセンタ注射を使用した方は、献血ができません。しかし昭和49年の製品発売以来、現在までB型肝炎、C型肝炎、HIV、クロイツフェルド・ヤコブ病などの感染症の報告はありません。

ご不明な点などございましたらスタッフ、医師にお尋ねください。